

全印工連 創立70年の歩み

vol.
4

1984年～1996年(昭和59年～平成8年)

会長：松島 義昭／1982年～1986年(昭和57年～61年)

新村 重晴／1986年～1990年(昭和61年～平成2年)

塚田 益男／1990年～1994年(平成2年～6年)

野村 正道／(平成6年～10年)

電子化の波に乗れ!

第3次・第4次構改で技術革新の次なるステージへ

第3次構造改善事業、第4次構造改善事業ではネットワーク技術やデジタル技術にも焦点を当てた業界計画が推進された。結果的に構造改善事業は第4次で終了となるが、組合員の技術革新を後押しし、生産性向上やデジタル化を促進した。バブル経済の崩壊、阪神淡路大震災の発生、用紙価格の相次ぐ値上げなどの逆風も吹いたが、業界の次世代人材の育成を主眼に全国青年印刷人協議会が発足し、業界の未来への足場が築かれた時期ともいえる。

昭和61年7月、通商産業省(現・経済産業省)の紙業課が「紙業印刷業課」と改められ、印刷産業としての産業政策を担う原課となった。それに先立つ第2次構造改善事業は昭和61年3月末で終了。全印工連では第3次構造改善事業の準備に入っていくことになる。

第3次構造改善事業は、同年12月に通産省に承認され、翌昭和62年に「新たな時代を生き抜く業界計画のあらし」のタイトルで、業界計画の冊子が全組合員に配布された。昭和

60年の工業統計では印刷業の出荷額が初めて5兆円の大台を突破。61年に通産省産業構造審議会がまとめた「2000年の印刷産業ビジョン」では15年後に印刷業の出荷額が15兆円規模に拡大するとの予測が発表されている。

第3次構造改善事業の内容は、①新商品または新技術の開発に関する事業、②生産または経営の規模または方式の適性化に関する事業、③取引関係の改善に関する事業、④従業員の福祉の向上、消費者利益の増進、環境の保全に関する事業、⑤必要な資金およびその調達方法の5つが柱となっている。詳細はともあれ、現在にも通じる課題といえる。

この中で新商品または新技術の開発に関する事業では、「LAN、VANの研究」が記され、この頃から情報通信技術が印刷業界でも関心事になったことがうかがえる。また、新商品・需要の開発研究の中には、「共同販売、共同受注体制の整備」が挙げられ、現在と同じように企業連携が模索されている。

第3次構造改善事業のスタートと共に、昭和62年、第1回全国青年印刷人協議会が開催された。昭和59年に発足した全国青年印刷人連絡会が全印工連の組織委員会の所管となり、青年組織として本格的に活動を始めた。平成2年には



通常総会の様子(昭和60年)

各地区のブロック協議会も開催されるようになり、全印工連の次世代人材育成と人的ネットワーク構築の場として機能していく。

元号が変わり、平成4年、全印工連は第4次構造改善事業の準備に入り、「電子化と高付加価値化で創る豊かさ」と生産性の「ハーモニー」のテーマとした2000年ビジョンを策定し、平成5年に第4次構造改善事業を始動した。この間、バブル経済が崩壊し、右肩上がりだった印刷産業の出荷額が対前年比で減少。しかしながら、持ち直して再び成長軌道に乗り、一旦は明るい兆しが見えかけた。

一方、平成7年1月、阪神淡路大震災が発生し、近畿地方を中心に多くの組合員が被災。災害発生の日後、全印

工連では全国組合員に義援金を呼び掛けるなど被災組合員の支援を開始した。義援金は総額1億円を超え、「共助」という組合の一つの役割が示された。

また、この頃、製紙メーカーの用紙価格の改定が相次ぎ、微塗工紙に至っては前年比で平均20.2%という値上げ幅となった。同年9月の全印工連40周年記念の全国大会では値上げ反対の決議文を採択。10月には東京工組が日比谷野外音楽堂で用紙値上げ反対の決起大会を開催し、日比谷公園から東京駅八重洲口までデモ行進した。決起大会には宮城、茨城、栃木、埼玉、千葉、長野、大阪、長崎の各工組代表らが応援に駆け付けている。



全印工連40周年（平成7年）



全印工連40周年（平成7年）

第1回 全国青年印刷人協議会

全日本印刷工業組合連合会

【印刷組合・情報産業の歩み】

1985年(昭和60年)

- ・「社団法人日本印刷産業連合会」が10団体で設立される
- ・全印工連創立30周年記念・福岡印刷文化典開催

1987年(昭和62年)

- ・「第3次構造改善計画」通産大臣の承認を得る

1990年(平成2年)

- ・日印産連「印刷の日を9月1日」と制定、同年より実施

1992年(平成4年)

- ・「電子化と高付加価値化で創る豊かさ」と生産性の「ハーモニー」<中小印刷業の2000年ビジョン>を発表

1993年(平成5年)

- ・「第4次構造改善計画」通産大臣の承認下る

1995年(平成7年)

- ・「全印工連40周年記念式典」を東京全日空ホテルで開催

【社会の出来事】

1985年(昭和60年)

- ・NTT、日本たばこ産業発足
- ・日航ジャンボ機御巣鷹山に墜落

1986年(昭和61年)

- ・チェルノブイリ原発事故発生

1987年(昭和62年)

- ・ブラックマンデー、NYダウ平均株価22.6%の暴落

1989年(平成元年)

- ・消費税実施(3%)
- ・ベルリンの壁が崩壊、冷戦の終結が宣言される

1991年(平成3年)

- ・湾岸戦争が勃発

1995年

- ・阪神・淡路大震災発生
- ・東京・地下鉄サリン事件発生